

リレー随筆 ～大宮アルディージャ～



観に行ったらスタジアムの雰囲気や試合の面白さにハマってしまっ、その後は家から近いこともあって試合があるたびにホームのナックファイブスタジアム大宮や、関東近郊のアウェイにまで家族で応援しに行くようになりました。

現在、大宮アルディージャはJ2(二部リーグ)に所属していて、昨年、一昨年とあついでJ1昇格してとどろ足踏み状態が続いていました。

今年の終盤戦、J1昇格に手がかりそうな大事な試合を家族でテレビ観戦していたのですが、後半の時間帯になって相手チームが一点リードして

教宣委員の石渡です。皆さんは大宮アルディージャというJリーグのサッカーチームをご存じでしょうか。サッカーをちょっとは知っている方なら「埼玉の浦和レッズじゃない方のチームね」とか、「野球で



観に行ったらスタジアムの雰囲気や試合の面白さにハマってしまっ、その後は家から近いこともあって試合があるたびにホームのナックファイブスタジアム大宮や、関東近郊のアウェイにまで家族で応援しに行くようになりました。

現在、大宮アルディージャはJ2(二部リーグ)に所属していて、昨年、一昨年とあついでJ1昇格してとどろ足踏み状態が続いていました。

今年の終盤戦、J1昇格に手がかりそうな大事な試合を家族でテレビ観戦していたのですが、後半の時間帯になって相手チームが一点リードして

安全第一に港湾・物流を支える仲間の声 新型コロナウイルス感染拡大で広がる健康と雇用への不安

新型コロナウイルスの感染拡大が深刻化する一方で、政府(国交省・厚生労働省)は、「我が国の物流ネットワークを支えるうえで港湾荷役の機能の維持」が重要として、事業の継続を労使に要請しています。全国港湾は、この要請に応える前

昨年(2019年)に七都府県(東京・神奈川・埼玉・千葉・大阪・兵庫・福岡)に対し「緊急事態宣言」を提出しました。この中で、より詳細な現場の意見(不安・要望)を集約し、日港協や関係行政への具体的な対策に反映することが必要と判断し、集約する取り組みを進めました。

安・要望が寄せられ、感染リスクの声は、マスク・消毒液が足りない、寄り場や送迎バスが「三密」になっている、公共交通機関での通勤が怖いといったものが多数でした。そして、マスクがないと本船にあがれないなどの声も多数寄せられています。

この取り組みは、二〇春闘要求「課題と並行して協議し、職場の強い要求として進めているところ」です。全国港湾は、コロナ禍の状況で就労を余儀なくされる現場の状況をふまえて、安全対策強化の取り組みを進めています。

また、急激な貨物の減少で仕事がなくなるという雇用不安、一人でも感染者が出たら会社が持たないという不安の広がりが懸念されました。

日港協とは、主に「特別休暇制度」の創設にむけた取り組みを進めています。



港湾産別協定⑩ ～事前協議制度/雇用・職域～

第三章 第九条 事前協議制度
第一項 輸送体制並びに荷役手段の形態化に伴い、港湾労働者の雇用と就労に影響を及ぼす事項については、あらかじめ協議する。事前協議の対象は、船主にかかわる事項については、確認書(第十二章第五十八条第五項)によるものとする。なお、産別労使協定である事前協議制度等に対する不当な圧力、介入に対しては反対する。

号本欄⑥で紹介した「たかひ」を経て、一九八六年にこの協定(事前協議制度)が誕生します。じつは、この協定は労働者と使用者が対等の立場において決定すべきものである」としてはありますが、これだけでは、港湾の労働条件、雇用と就労は律しきれない港湾の特殊性があるというに着目したのが、第一項に「なお書き」があります。事前協議制度は「自由な競争を阻害する」と不当な圧力と介入を行ってきたことがありま

「五・三〇協定(三二二)のたかひを経て、一九八六年にこの協定(事前協議制度)が誕生します。じつは、この協定は労働者と使用者が対等の立場において決定すべきものである」としてはありますが、これだけでは、港湾の労働条件、雇用と就労は律しきれない港湾の特殊性があるというに着目したのが、第一項に「なお書き」があります。事前協議制度は「自由な競争を阻害する」と不当な圧力と介入を行ってきたことがありま